

これがオススメ! 読み聞かせ本

全学年向き

学習指導要領で読み聞かせがすすめられて、読み聞かせについてのたくさんの本が出版されています。また、ブックリストもたくさん出ていますが、さて実際に子どもたちに読もうと思うと、どの本がいいのか、どうやって読んであげたらいいのか、困ってしまいます。「これなら楽しく読み聞かせができるよ」という本と読み方を紹介しましょう。

子どもたちは学校生活を笑顔で送っていますか。今回は、「だけれか」と比べたりしなくていいよ。自分を大切にしようね」と教えてくれる絵本、「じぶんをすきになるおまじない」を紹介します。主人公は、モグラちゃん。おまじないで、自分も、友達も元気になるお話です。おまじないの中に「きょうもがんばったね。あしたもよろしくね」と自分をぎゅっと抱きしめるシーンがあります。聞いていた子どもたちは、思わず自分をぎゅっと抱きしめていました。

おまじないは、自分が苦手なことや困難を乗り越える勇気を後押ししてくれる、愛情いっぱいのお言葉です。「失敗したって大丈夫。またがんばればいい。嫌なことは忘れて、きょう一日がんばった」こぼれに自分を褒めよう」と教えてくれます。いつもよりゆっくり読むことがコツです。

読み聞かせをした学校では、この本を職員室に「か月飾り先生方に読んでもらったところ、元気をもらって癒された」と言う声があつたそうです。

作者の高橋つららさんは、多様な性を考える「みんなちがってみんなステキー」LGBTの子どもたちに届けたい未来」（新日本出版社）、病気や障がいのあるきょうだいに光をあてた「自分らしく、あなたらしく〜きょうだい児からのメッセージ」（さ・え・ら書房）など、命の大切さをテーマに数多くのノンフィクション児童書を書き続けています。初めての絵本では、子どもたちに生きる知恵のおまじないを届けました。新学期、特別にお勧めしたい一冊です。



じぶんをすきになる おまじない

高橋つらら（著） 浜野史（イラスト）
大泉書店